

運用資産の構成状況(令和3年9月末)

一般の中小企業退職金共済事業等勘定 給付経理

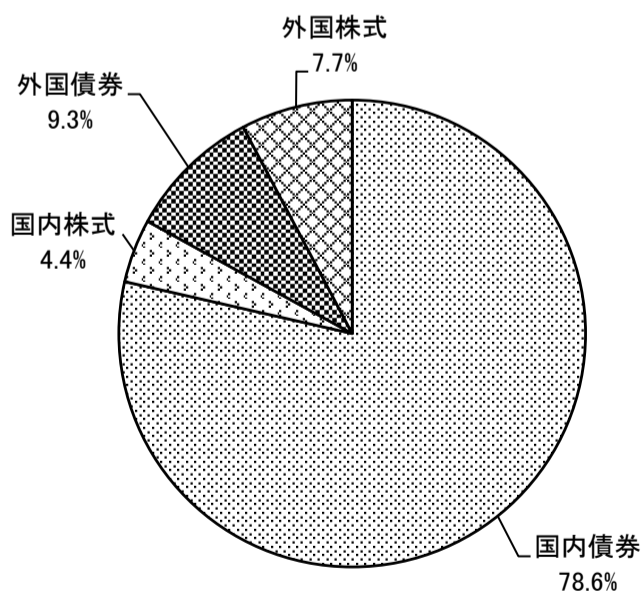
当月末の運用資産構成状況は、次のとおりである。

(単位：百万円)

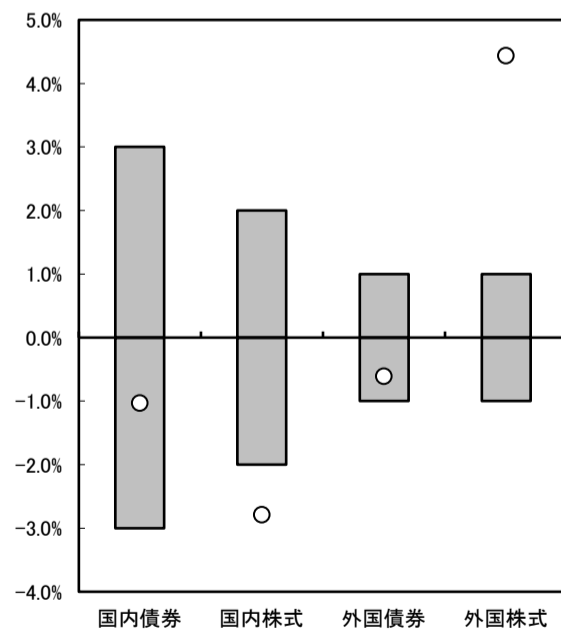
資産区分	基本ポートフォリオ	乖離許容幅	資産額	資産構成比	乖離状況
国内債券	79.6%	±3.0%	4,152,026	78.6%	△ 1.0%
国内株式	7.2%	±2.0%	232,998	4.4%	△ 2.8%
外国債券	9.9%	±1.0%	490,764	9.3%	△ 0.6%
外国株式	3.3%	±1.0%	408,655	7.7%	4.4%
合計	100.0%	—	5,284,443	100.0%	—

- (注) 1. 国内債券の内、満期保有目的の債券、預金及び生命保険資産の資産額は、帳簿価額である。
 2. 包括信託の資産額は、合同運用の全体額を総口数で除して求めた額に中退共資産の保有口数を乗じて算出した額である。
 3. 包括信託の会計文書の勘定科目名は金銭信託である。
 4. 単位未満は四捨五入しているため、内訳と計が一致しないことがある。
 5. 基本ポートフォリオ改定(令和3年10月1日)に伴い、令和3年8月から9月にかけて国内株式及び外国債券から、国内債券及び外国株式へ資産移管を行っている。

資産構成比



基本ポートフォリオ乖離状況



■ 乖離許容幅 ○ 当月末乖離率